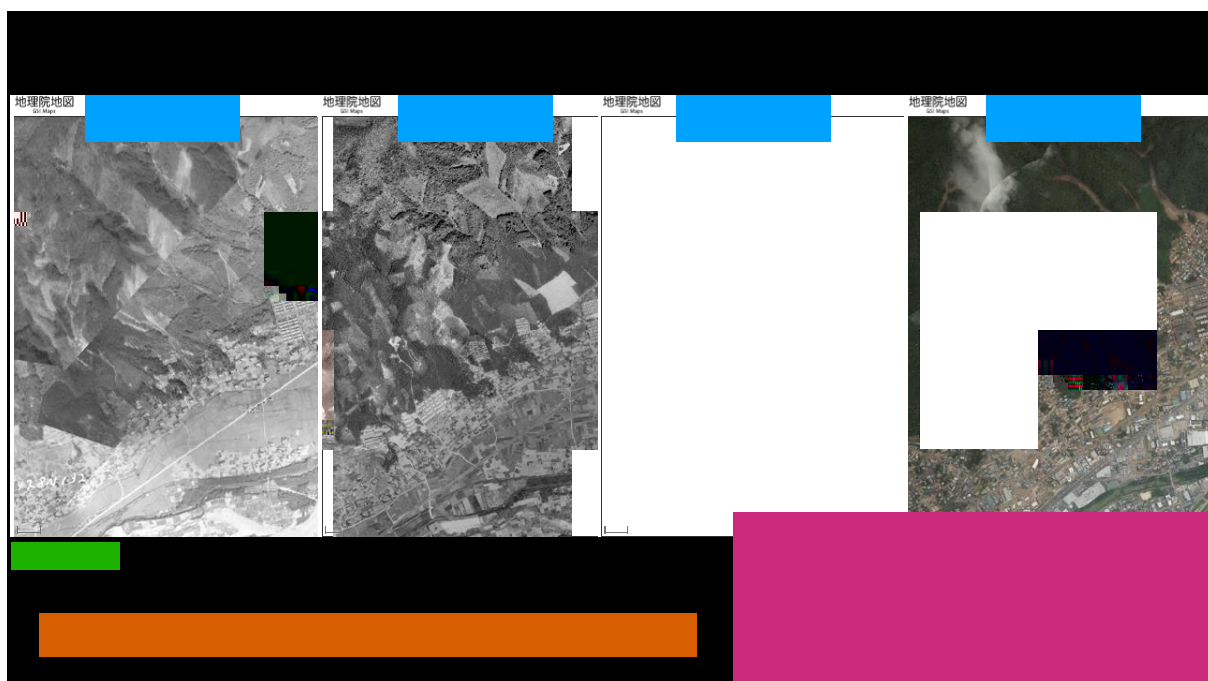
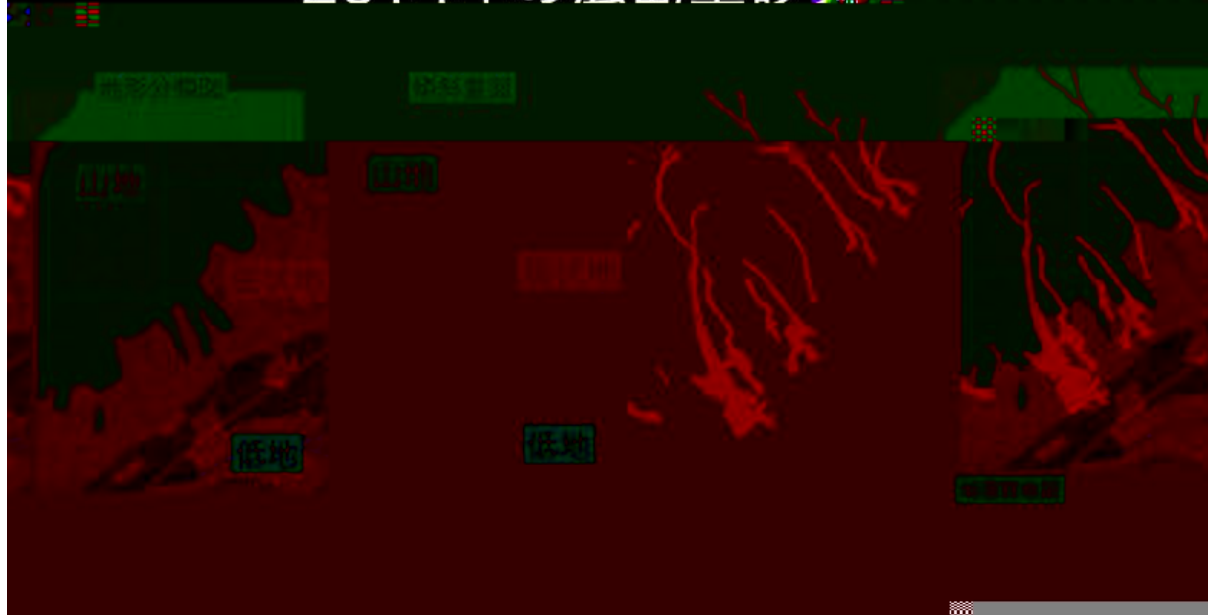


2014年の広島土砂災害



ハザードマップ

災害発生

災害伝承は

幼稚園 危険な場所や事物が分かり、落ち着いて指示を受けて素早く行動できる。

小学校 (低学年) 身近な人々の指示に従って適切な行動ができる。

小学校 (中学年) 災害の時に起こる様々な危険について知り、自ら安全な行動ができる。

小学校 (高学年) 日常生活の様々な場面で発生する災害の危険を理解し、安全な行動ができるとともに、自分の安全だけでなく、他の人々の安全にも気配りができる。

中学校 地域の過去の災害や他の地域の災害例から危険を理解し、災害への日常の備えや的確な避難行動ができる。また、ボランティア活動の大切さについて理解を深める。



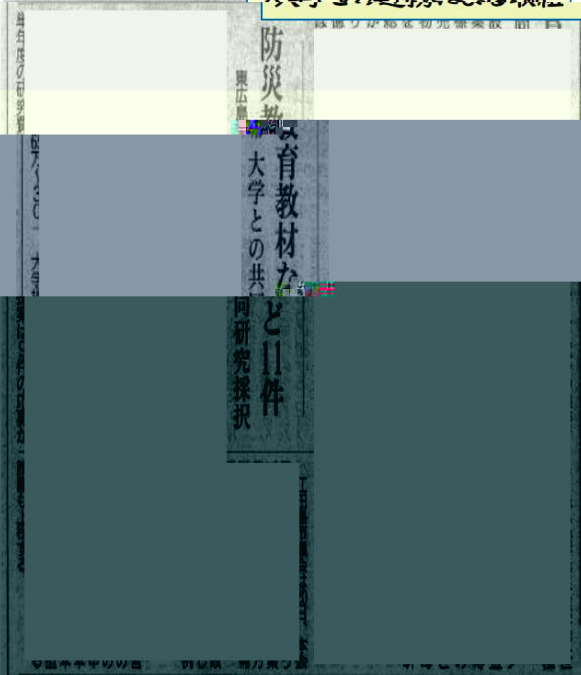
大学との連携による取組



防災ビデオ撮影風景 令和元年11月



避難体験VR



中国新聞 令和元年6月19日 朝刊より

